



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y's MEN's CLUBS
TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANI EVER RIGHT

The Y's Men's Club of Kyoto Tops

Chartered
10th, July 1994

12月号

第16巻
第6号
通巻186号

廣田隆治会長主題：思いを込めて 分かち合いと奉仕に感謝

国際主題 The Power of One 一つとなる力
アジア区主題 The Power of One 一つとなる力
西日本区主題 すべてのいのちを大切に - いのち・平和・環境 -
京都部主題 豊かな心 熱き思い - 555実現に向けて -
メネット主題 「メネットのねがい」を広げ、その喜びを共に分かち合いましょう

会長：廣田 隆治
副会長：千賀 俊男
倉 卓也
書記：加藤 清一
東田 吉秀
会計：新山 堅一



マタイによる福音書より

ヘルシーなヨハネ 平間ys選 次月は新山ys

このヨハネは、らくだの毛ごろもを着物にし、腰に皮の帯を締めイナゴと野苺を食物としていた。



交流事業を終えて

交流委員長 谷川武繁

今期のDBC活動については、すでに前号にて書きましたので、IBC活動のことを書かせていただきます。

去る11月7日～11月9日、西面クラブとの懇親会が、深まりゆく秋の京都において、両クラブのメネット・コメントを含む35名の規模で開催されました。当日はこの上ない天候に恵まれ、1日目は、空港への出迎え、JRはるかにてヒロのステーキ弁当を食べながら一同京都駅へ、京都伊勢丹でショッピング 二条城拝観 ウェスティンホテルにてIBC交流例会 ラウンジにて親睦会。2日目は、南禅寺拝観 平安神宮 エクシブ八瀬にてイタリアランチ 比叡山山頂にて琵琶湖を望み、延暦寺根本中堂拝観 エクシブ八瀬チェックイン、スパにて入浴後ホールにおいてディナー懇親会 カラオケは西面クラブ全員に歌っていただきました。3日目は、早朝MKタクシーにより関西空港へ向かわれました。以上の日程で滞りなく延べ3日間を終えられ釜山へ帰られました。

今回はエコを考える活動ということで、移動は帰りのMKタクシーを除きすべて公共の乗り物を利用、もしくは歩きにより計画しました。トップスの皆さん、JRはるかや比叡山のケーブル・ロープウェイなどはめったに利用されないと思いますが、今回は天候にも恵まれたせいか、なかなか良いコースでした。さて、私は西面クラブとの懇親会は、釜山の世界大会、京都部会ホストの時、昨年釜山訪問、そして今回の懇親会と四度目になります。思い起こしますと、一度目は入会間もない時で参加させていただきただけでしたが、二度目はEMC交流委員長として参加し、懇親会直前まで西面クラブの希望を取り入れるのに頭をひねったこと、三度目は前月に連絡されただけの急な日程で驚いたことや、懇親会会場の急な変更、四度目の今回は直前に連絡された人数の変更(4名の追加)といろいろなことを思い出しました。考えますと、これらのことは日本人の「礼儀正しさ」や「謙虚さ」に関係があるのではと思われまふ。先日、たまたま目にした記事から、次の様なおもしろいエピソードが書かれていました。ある女優が「私は美人だし、頭も良いから...」インタビューは呆気にとられた顔をして、間をおいて「その通りですね...」と慌てたようですが、その女優は日本人ではなく、中国人だったそうです。アンネの日記で、「私は聡明で、実力があつたので...」というのがあります。思つていてもなかなか言えないでしょう。贈り物に「粗品」と書くのも外国人には理解できないのです。イタリア人男性は1日1回以上奥さんに「愛してるよ!」と言うそうです。トップスクラブには数名はいらっしやるかと思つたが...。外国では自分のことをオーバー気味にアピールしておかないと目に留めてもらえないと聞きます。逆に昔から言葉の少ないのが日本では男性の美德とされていきました。大陸続きの国とは違つて日本は島国で侵略経験もなく歴史を重ねてきました。お互いに長所や美点は知つているものと暗黙の確信をもつていけると言えます。口先で「大したことはありません」と謙虚。対して相手も、「いえいえご謙遜を」とし、会話の中で「おかげさまで...」と言うことが奥ゆかしいとされてきました。

私は、これからのIBCの活動においては、このことを踏まえて活動すべきではないでしょうか。できる事はOK、できない事はNOとはっきり返事することが、うまく交渉する近道であると思つたふ。また今回は、トップス側の通訳も2名参加して頂きました。1人の通訳は、西面クラブの通訳の方がかなり話を脚色されていると教えてくれました。私たちはIBC交流の難しさを知り、今後の活動については、この仕組みや、あり方について真剣に考え、より実のあるものにしていかなければならないと思つたふ。最後にお手伝いいただいた皆さん、本当にお疲れ様でした。カムサハムンダ!

12月強調月間

EMC-E

メンバーの熱意は力です!
2000目指して!!



IBC例会に参加させていただきました

加藤智子メネット

11月7日小春日和でしたが少々暑さを感じる日でした。西面クラブの皆様をメンバ - 5人と谷川メネットと私で関西空港までお迎えに参りました。私は覚えた韓国語で挨拶をして一年振りの再会の喜びを伝えました。JRはるかで5人がご一緒し、事前に用意をして持ち込んだお弁当を頂きながら秋の景色とおしゃべりであったという間の車中でした。西面の方々は本当に楽しそうで笑みがたえません。(後にキム・スングさん夫婦のメ - ルにもその事が記載されていました。)京都駅に到着した時、車中の窓からホ - ムを見ると大勢のトップスマンバ - が横断幕を持ってお出迎えに来ておられその姿を見て、私は迎える側の人間ですが、感動しました。西面クラブの方々も喜んで下さったと私は感じました。

例会は通訳をお願いしたお二人とメネット・コメント・メンバ - ズゲストも参加した53人もの例会になりました。日本語と韓国語両方の司会者でなにも不自由も無く楽しませて頂きました。西面クラブのメネットさん達は私達より日本語を勉強されていましたし会話も通訳さんのおかげでうまく伝わり、和やかで楽しいひと時でした。スライドで見るIBCの歩みはわずか5年の間の沢山の事を思い出しました。懐かしいです。例会後も8日の日程を気にしながらラウンジで交流を深めた夜でした。



国際協力街頭募金

Yサ委員長 平間正晃

天候がイマイチの上に観光の人たちも少ない八坂神社石段下でしたがY M C Aの職員の皆さん、留学生の諸君にトップスクラブの有志とコメントさんが午後1時に集まってくれました。

国際協力募金は世界中の災害に会われた方や病気に苦しむ皆さんの為に使われるのですが、募金箱に入る音の一つ一つの音がそんな逆境に喘ぐ人たちへの応援に聞こえます。留学生のみんなは慣れない日本語で「ご協力ヨロシクお願いします」コメントたちも大きな声で協力を呼びかけます。

なんだカンだといっても、この国は福祉と言う面では行き届いているのでしょうか。細部については不満もあるでしょうし不備もあるでしょうが全体としてはおおよそ整っていると思います。病気になれば安く医者に診てもらえ、災害が発生すれば自衛隊や消防団が駆けつけてくれる。言いたいことがあれば口に出してアピールもできる。しかしこの国で普通に行なわれていることが世界のある所では出来ないことがあるのでしょうか。国家の不備なのか、災害がもたらしたことなのか、事情は多種多様です。 お金が無い為に治療を諦めなくてはならなかったり、お金を掛けて工事していれば起こらなかった災害もあったはず。お金で済むことで不幸が起こらないなら、たかだか金で解決できるなら。そんな気持ちで「こちらは京都Y M C Aです。国際協力募金にご協力ご理解賜りますようお願いいたします」と声を出していました。一人一人のお金は多くても少なくても気持ちは一緒だと思いますまた、お金は使い道によって生きたお金にもなり死に金にもなると若い頃によく教えられました。市民の皆さんからいただいた大きな優しさをしっかり有効に使って行きましょう。倉さん、小林さん、小林さんのコメントさん、谷川さん、ニイヤマさん、廣田会長メネットさんと2人のコメントさん船木さんみなさん雨の中本当にご苦労様でした。



| 第一例会出席 | | B Fポイント | | スマイル | | ファンド | | 献 血 | |
|-------------------|--------------------|---------|----|------|-----|---------|------|---------|-----|
| 11 月 報 告 | メンバー数 (広義会員1名含) | 24名 | 現金 | 0円 | 11月 | 0円 | 11月 | 11月 | 0cc |
| | 出席メンバー | 21名 | 切手 | | | | 0円 | | |
| | ゲスト | 0名 | | | | | | | |
| | メ ネット | 0名 | | | | | | | |
| | メーキャップ | 0名 | | | | | | | |
| | 出席率 | 80% | 累計 | 0円 | 累計 | 17,000円 | 収益累計 | 39,164円 | 累計 |

ワイズデー

会長 廣田隆治ワイズ



2009年11月1日(日)河原町五条下る東側の「ひと・まち交流館 京都」において京都部ワイズデーが行われました。ワイズメンズクラブではH I V / A I D Sの拡大を防ぐための世界的な統一事業として取り組んでおり、その5年目の節目の事業として今回はエイズ予防対策協議会「あ・うん」の江崎久美子 理事長 を講師に迎え講演いただき、以前河原正浩ワイズ、加藤隆司ワイズが地域奉仕主査をされている時に開催されたH I V / A I D Sについてのワークショップでは、多くの事を学びましたが、今回改めて以前学んだことを再認識する機会が持てました。エイズ予防に対する国の取り組みではタイ王国では、コンドームを配布することで感染者の拡大を飛躍的に防止できたこと、スイス、ブラジル、韓国では学校に自販

機が設置されており一定の効果をあげていること等の事例の紹介され、その一方日本では、薬害エイズの裁判での判決が出ると、どうしたことか論点がすりかわり、まるでH I V / A I D Sの問題が解決されたかの様に、マスメディアが取り上げる機会もほとんどなくなっている現状、世界A I DデーもA I Dになった人のケアの取り組みであること、予防と言う点では、日本は非常に遅れているという事を知りました。

先進国のうちでも日本だけH I V / A I D Sが増えているという恐ろしい事実があります。今回の講演のお話で印象に残っているのは、人とお付き合いする上で、その人の過去は隠せても感染という事実は消せない事。子育ての過程で、親の子供に対する愛情の不足からスキンシップや愛情を求めて、十分な知識が無いまま性交渉を行い不幸な結果を招くケースの話でした。

H I V / A I D Sの拡大を防ぐためには、ハードの面ではコンドーム、ソフトの面では正しい知識と、愛する人や子供たちに対する愛情（思いやりや大切なものを守ろうと言う気持）が大切だと感じました。

ぐんぐん秋祭り

舞田智之ワイズ

11月1日 我がトップスは、乙坂ワイズ、笠井ワイズ、加藤信一ワイズ、東田ワイズ、平間ワイズ、藤田ワイズ、宮尾ワイズ、舞田のメンバーで仮設ステージ設置のお手伝い行ってきました。当日は、天気予報では、雨の予報でしたが、トップスメンバー日頃の行いのおかげで？晴天！！ステージ設置作業は順調にすすみ、宮尾委員長と足場鷺の親分（平間さん）のもと20～30分で終了。ステージ設置は平間さんが連れてきて下さった森さんのご協力がありました。

そしていよいよ秋祭りがスタートしたのです。ぐんぐんハウスの子供たちや、関係者の方々による合唱や楽器の演奏、ほかに模擬店での食事やバザーでの商品販売など、楽しい催し物が、たくさんありました。ぐんぐんハウスの子供たちがとてもいきいきした顔をしているいろいろな催し物に参加していたのが、印象的でした。秋祭りの最後には、抽選会があったのですが、そこで一番高価な景品（アイポッド）を乙坂ワイズが、見事的中されました。（乙坂さんは、使い方が解らず息子さん夫婦の物になったらいいです）撤去作業時には、みんなびしょびしょになるほどの大雨だったのですが、お手伝いに行かさせて頂いたのに、逆にこちらが楽しませて頂いた一日でした。



オータムフェスタレポート

藤田正康ワイズ

11月15日、前夜の雨も上がり胸をなで下ろし、11時開会に合わせ京滋バイパスを走るi！今回もトップスは、和菓子である。和太鼓のセレモニーの中開会した。おなじみのうどん、焼きそばなどの中に東稜さんの新メニュー猪豚ガーリックライスが目をついた、味もグーでした！

メインの綱引きが盛り上りました。トップスも次回は、是非参加したいと思います。フェスタの参加人数が例年より少ない感じが気がかりです。来年はオータムフェスタにならないようにと念じ帰路につきました。



鴨川チャリティー Torch Walk

会長 廣田隆治ワイズ

11月23日スペシャルオリンピックス日本・京都 鴨川チャリティー Torch Walkに参加しました。

スペシャルオリンピックスとは、知的発達障害を持った人たちのオリンピックです。そしてSO日本・京都の事務所は、京都YMCA三条本館4階のボランティアルームに置かれています。4年ごとの国際大会その前年の国内大会それぞれが夏季大会、冬季大会とあり毎年アスリート（競技参加者）を派遣しなくてはなりません。その為に費用がかかります。そこで、それらの費用を得るために多くの企業や個人に寄付をお願いしているそうです。その一つとして京都では、オリンピックでおこなうTorch（聖火）リレーを行い、参加団体に費用を出してもらい、オリンピックの活動を市民に知ってもらう意味もあり鴨川の兩岸を北山橋から二条大橋まで、橋ごとに聖火をリレーし最後は御池中学まで全員で歩きます。Torchをリレーするのはアスリートですが、それを各団体がサポートする形でアスリートと一緒に歩きます。京都YMCAは、その協力団体として参加しています。我々のグループは鴨川の東岸の出雲路橋から葵橋までを聖火を持った参加アスリートと一緒に歩き、次の橋待機している次のアスリートと各団体とに聖火を引継ぎ、幟を持った行列は、だんだん長くなり最終は御池中学に集結しました。幟の下の端に各種団体の名称が書かれているくらいで、スポンサー色は全くなく、募金箱も御池中学の門のところで見かけた位でした。YMCAの担当区域の参加者は京都YMCA 本部事務局長の加藤さん、金澤Yサ主査、みやびの中原会長他アスリート及びその家族で15人位でした。ワイズメンズクラブ関係は5~6人くらいでした。

私たちのグループのアスリートは「はじめ君」という社会人でサッカーのキーパーをやっている男の子でした。練習は仕事が終わった夕方にしていて、好きな選手は柳沢だと気さくに話しかけてくれ、パープルサンガの応援歌を教えてくださいました。

参加してみると、極めて地味な催しで、気がついてくれたのは、鴨川のホームレスさんとジョギングをしている市民くらいでした。でも、参加アスリートの笑顔や、親御さんの熱心に応援されている姿を見ると、時間があれば来年も参加したいなと思いました。閉会式には山田京都知事も来られていました。



EMC・ファンド合同ゴルフコンペ

倉卓也ワイズ

11月11日、ポッキーの日。今期第一回目のトップスクラブのゴルフコンペが デイリー信楽ゴルフ場で開催されました。週間天気予報で一週間前から雨との予報となっていました、やっぱり雨となりました。前夜より激しく雨が降っていたので、こんなにブルーな気持ちでゴルフ場に向かうことは、そうはないと思います。コースに着くと案の定、フェアウェーは川のようになりビチャビチャでしたが、グリーンは水はげがよく思ったよりよく転がり難しかったです。

今回はいつも参加されているメンバーの欠席もあり少しさみしい感じがしましたが、我がクラブの紅一点、小林さんがトップスコンペデビューされました。同じ組ではありませんでしたが、後ろの組から見えていたスウィングはととても基本に忠実な感じがしました。今後の参加が楽しみです。

悪天候の中、優勝されたのは宮尾ワイズでした。このタフコンディションの中、さすがの安定感！お見事！おめでとうございます。次回は是非、青空の下プレーできますよう祈っております。皆様風邪などひかれてませんか？雨の中、お疲れ様でした。

EMC主査をお受けして

河原正浩ワイズ



ちょうど5年前、地域奉仕主査をさせて頂いた頃の事を思い出しています。

入会して地域奉仕に関してはまったく興味がなく、白紙の状態でしたので役員研修会までに必死に勉強した事を思い出し資料なんか見たりしてさあ~2010年度EMC主査と言う京都部では大変重要なポストです私で良いのか・・・？と言う葛藤もあり自分自身納得するまで時間がかかり選考委員の方には大変ご迷惑をお掛けした事をお詫びいたします。トップスの名を汚さない様に離陸致します。

また西日本区には新山EMC主任がおられますので、安心して飛んで行きたいと思えます。途中で交信不能になるかも知れませんがその時は新山主任 よろしくです。

人が人として生きていくのに大切なことは、一人の人間として認められること、つまり「尊厳」をもって生かされること。それは番号や代名詞で呼ばれるのではなく一人の人間として名前と呼ばれる存在であることではないでしょうか。またあわせて、「居場所があること」が重要と考えます。その場所においても良いという存在、家族や友人の間で生きることが赦され喜びであることが感じられる存在。この二つが最低限の条件ではないでしょうか。この二つが認められない存在であることが、紛争や差別、引きこもってしまうことや他者を平気で傷つけてしまう社会状況を生み出してしまっているように思えます。

さて、泊まる宿がなく途方にくっていたヨセフとマリヤ夫婦は、馬小屋でイエス様を生む事となりますが、そこは喜びにみたまわれ、待ち望んでいた子供として祝福されます。神様が私たちにくださった素晴らしい贈り物です。

この良きクリスマスには、私たちが生かされていることをあらためて感謝し、尊厳が認められず居場所が与えられないでいる人々のことを憶え祈りをあわせましょう。クリスマスおめでとうございます。

1.クリスマス献金受付中

クリスマス献金への、ご協力よろしくお願い致します。キャンペーン期間は12月1日～1月31日となります。

2.会員クリスマス

京都YMCAでは、今年もクリスマスのプログラムを行います。一般の方もご参加できます。ご家族、お友達で是非ご参加ください。

クリスマス礼拝・キャロリング

日時 12月18日(金) 礼拝・キャロリング午後7時～9時
 解散予定 礼拝・奨励 春名康範牧師(関西セミナーハウス活動センター所長)
 場所 三条本館および三条寺町界隈・新京極周辺でキャロリング
 ロビーコンサート
 14日(月)～18日(金) 午後6時30分～7時
 14日(月)弦楽四重奏(京都大学生)
 15日(火)ハープ演奏(近藤謹子さん)
 16日(水)ハーモニカの調べ(デュオ・ユトラ)
 17日(木)ゴスペルミュージック(Vocal Unit Joy)
 18日(金)ハンドベル演奏(京都ノートルダム女子大学ハンドベルクラブ)
 19日(土)ジャズ演奏(浦上ご夫妻)

3.スキーキャンプ参加者募集中!

会員外の方は各キャンプ費用のほかにシーズン会費2,000円(ファミリーは4,000円)が必要です。

A. 白山スキー 初心者～中級者向き

対象 小学1～6年生 日程2月12日(金)夕～14日(日)夜
 2泊3日(2泊7食) 定員70名(最少催行人数15)
 行先 白山瀬女高原スキー場(石川県)
 宿泊 金沢学院大学白山麗研修センター
 費用41,000円(内申込金8,000円)

B. リトルキッズスキー春 初心者～中級者向き

対象 小学1～2年生 日程 3月26日(金)朝～30日(火)朝
 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)
 定員60名(最少催行人数25名) 行先 志賀高原横手山スキー場(長野県) 宿泊 木戸池温泉ホテル
 費用65,000円(内申込金10,000円)

C. 小学生スキー春 初心者～中級者向き

対象 小学3～6年生 日程 3月26日(金)朝～30日(火)朝
 4泊5日(4泊11食うち車中1泊)
 定員60名(最少催行人数25名) 行先 志賀高原横手山スキー場(長野県) 宿泊 木戸池温泉ホテル
 費用65,000円(内申込金10,000円)

D. 中高生スキー春 初心者～中級者向き

対象 中学1年～高校3年生 日程 3月24日(水)夜～30日(火)朝
 6泊7日(6泊10食うち車中2泊)
 定員30名(最少催行人数15名) 行先 野沢温泉スキー場(長野県) 宿泊 野沢温泉ホテル
 費用69,000円(内申込金10,000円)

E. チャレンジスキー春 中～上級者向き

対象 小学4年～高校3年生 YMCAワッペンテスト5取得または緩斜面でのパラレルターンができる方対象となります
 日程 3月24日(水)夜～30日(火)朝 6泊7日(6泊10食、うち車中2泊) 定員30名(最少催行人数15名) 行先 野沢温泉スキー場(長野県) 宿泊 野沢温泉ホテル 費用69,000円(内申込金10,000円)

4. ボランティアセミナーのご案内

がん患者さんとそのご家族へ、第35回苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 2009年12月19日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人300円(お茶代等)

お申込は

京都YMCA 075-231-4388または

vb@kyotoymca.or.jp

スケジュール

12月・1月

| | |
|------------------|-------------|
| 12月14日(月)～19日(土) | ロビーコンサート |
| 12月18日(金) | クリスマスキャロリング |
| 12月20日(日) | クリスマス例会 |
| 12月22日(火) | 役員会 |
| 1月13日(水) | 半期総会 |
| 1月24日(日) | チャリティーボーリング |
| 1月27日(水) | 役員会 |